

紹介

◎新刊

小動物の腫瘍外科手技

—ワンステップアップ 手術装置を使いこなす—

腫瘍に罹患した伴侶動物の外科治療を中心とした関連手技を豊富なカラー写真とイラストを用い分かりやすく解説。特に超音波手術装置システムについては、装置構造など基礎的な項目から腫瘍摘出の実際の手技について多くの解説を収載し、腫瘍の手術のみならず、関連する手技として重要な去勢と会陰ヘルニアの手術についてもコラムとして記載した待望の腫瘍外科の実践書。

発刊：2013年6月

編者：伊藤 博

執筆者：伊藤 博，岸本海織，小林正行，
福島 潮，福島隆治

判型：A4判変形 236頁

オールカラー（写真・イラスト多数）

定価：発売記念特価17,850円（税込み）
（2013年12月20日まで）

問合せ：文永堂出版(株)

〒113-0033 文京区本郷2-27-18

☎03-3814-3321 FAX 03-3814-9407

紹介

◎新刊

最新データ 動物用抗菌剤マニュアル 第2版

初版から9年経過し、大きく変化した動物用抗菌剤を巡る国内外の状況に対応した改訂版。動物用抗菌剤に係る最新知見とわが国で現在使用されている動物用抗菌剤の情報を網羅した唯一の専門書。

発行：(株)インターズー

発刊：2013年4月

編集：動物用抗菌剤研究会

判型：B5判 214頁

定価：7,350円（税込）送料525円

問合せ：(株)インターズー

☎0120-80-1906 FAX 0120-80-1872

行事等

- 7月1日：第1回日本獣医師会学会正副会長会議
：平成25年度獣医学術学会年次大会企画運営委員会
- 7月10日：健全な家畜取引推進のための啓発普及事業
専門委員会に矢ヶ崎専務理事出席
- 7月11日：第26回動物感謝デー企画検討委員会

- 7月12日：全国獣医師会事務・事業推進会議
- 7月14日：第2回関東・東京地区獣医師会理事会に
藏内会長、矢ヶ崎専務理事出席
- 7月18日：獣医師賠償責任保険中央審議会
- 7月25日：業務運営幹部会議
- 7月26日：長野県獣医師会支部長会議に藏内会長出席
- 7月30日：第25回日本動物児童文学賞審査委員会

行事等案内

「動物と安心して暮らせる長野県」講演会の開催

1 日時：平成25年9月18日(水) 13:30～16:30

2 場所：ホクト文化ホール（長野県県民文化会館）
中ホール
長野県長野市若里1-1-3
☎026-226-0008

3 趣旨：

今年3月、中国において確認された低病原性鳥インフルエンザウイルスの人への感染や国内でも感染・死亡例が報告されている重症熱性血小板減少症候群等、人にも動物にも感染する病原体による感染症の発生が報告されている。そこで、家畜、愛玩動物、野生鳥獣そして人にも感染する感染症について学び、動物と安心して共存できる社会づくりの一助とする。

4 主催：長野県、公益社団法人日本獣医師会、
一般社団法人長野県獣医師会

5 後援：国立感染症研究所、独立行政法人農業・
食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所、
長野県動物愛護会

6 内容：

(1) 研修（13:40～13:50）

「長野県の鳥インフルエンザ等重要家畜伝染病に
対する防疫体制について」

宮澤 隆（長野県農政部園芸畜産課）

(2) 講演（13:50～16:30）

①「感染症の現状と対策」

小林良清（長野県健康福祉部健康長寿課長・医師）

②「動物と安心して暮らせる社会づくり（動物と人の健康は一つ）」

山田章雄（東京大学大学院農学生命科学研究科・
農学部獣医学専攻獣医公衆衛生学研究
室教授・獣医師）

7 問合せ先：

一般社団法人長野県獣医師会 小林和夫（担当）

☎026-226-7749 FAX 026-226-0643

E-mail : nagano-v@nagano-juishikai.jp

募 集

紹介「学会・研究会」の募集

このたび日本獣医師会雑誌では、獣医学関連分野で広く活動を行っている、学会・研究会を読者に紹介し、さらなる獣医学術の発展、獣医療従事者の人材育成に資するよう、紹介「学会・研究会」をシリーズ企画として掲載することといたしましたので、掲載を希望する学会・研究会におかれましては、下記に基づき原稿をご投稿いただきたくよろしく申し上げます。

記

執筆要領：日本獣医師会学会学術誌投稿規程
(第66巻第3号204頁参照)

原稿字数：1,000～1,600字以内
(別に写真1枚添付可)

執筆内容：以下の項目を順に記載

- 1 学会・研究会名(英文名)
- 2 事務所所在地(郵便番号,住所,電話番号, FAX番号, E-mail アドレス, ホームページURL)

3 目的

4 組織(代表者名, 会員・役員構成(人数を含む))

5 沿革(設立年月日, 設立経緯, 経過等)

6 活動内容と特色(活動状況, 活動への参加方法, 入会の方法を含む)

7 文責者

その他：掲載の可否は日本獣医師会雑誌編集委員会の審査による

募 集

日本獣医師会雑誌掲載原稿の募集

日本獣医師会雑誌では、各職域で多岐にわたり活躍されている獣医師等の方々からの原稿を広く募集しております。

つきましては、日本獣医師会雑誌投稿規程(本誌第65巻第12号916頁掲載)を参照の上、ご投稿いただきたくよろしく申し上げます。

なお、投稿原稿は日本獣医師会雑誌編集委員会の審査を経て掲載いたします。

また、地方獣医師会誌等へ掲載された有益かつ貴重な内容の原稿等につきましても、本誌でご紹介いたしますので、このような原稿に関するご連絡もお待ちしております。

募 集

日本動物看護職協会／日本獣医師会 連携

「認定動物看護師」講座

「獣医さんが解説する動物の病気と管理」

当講座は動物看護師さんのための再教育講座で、**オンラインでも受講**できます。
動物看護師統一認定機構による「認定動物看護師」移行措置の学術実績ポイントを、1 講義あたり12ポイント取得できます。

夏秋 B日程

● 感染症コース

(定員 40名)

講 義	講 師	オンライン講義	申し込み
動物の感染症	白井淳資 (東京農工大学)	2013年 10月17日(木) ～ 11月14日(木)	2013年 8月1日(木) ～ 10月3日(木)
ペットの感染症対策	青木博史 (日本獣医生命科学大学)		
人獣共通ウイルス感染症	水谷哲也 (東京農工大学)		
昆虫が媒介する感染症	古谷哲也 (東京農工大学)		

● 病気と看護コース

(定員 40名)

病気が疑われる動物の症状	清水美希 (東京農工大学)	2013年 8月22日(木) ～ 9月19日(木)	(受付終了)
動物の異常行動	武内ゆかり (東京大学)		
動物看護学	太田光明 (麻布大学)		
獣医師と動物看護師の関係	福島隆治 (東京農工大学)		

● 動物の健康管理コース

(定員 40名)

動物栄養学	山本 敦 (ロイヤルカナン)	2013年 9月19日(木) ～ 10月17日(木)	2013年 5月1日(木) ～ 9月5日(木)
動物のストレス	渡辺 元 (東京農工大学)		
社会における動物医療	島村麻子 (アニコム)		
動物福祉と問題点	神田尚俊 (元東京農工大学)		

受講料

1 講義あたり1,000円、1 コース (4 講義) ごとのお申込みとなります。

内容詳細・お申込みは <http://juisan.org/>

お問い合わせ

TEL 03-3208-7866 E-mail : juisan@w-int.jp 担当：保原 (ほばら)
運営：早稲田大学 規範科学総合研究所／早稲田総研インターナショナル